



大妻同窓会 埼玉だより

発行者 大妻同窓会 埼玉
代表 矢野優子

発行日 2020年4月9日

印刷所 成文社印刷
さいたま市西区指扇246-8
電話 048(622)1311

大妻同窓会埼玉の皆様には
お健やかに過ごしてしま
うか。
昨年はコロナウイルス感染
拡大で我々の生活は大きく変
わらざるを得なくなりました。
マスクが欠かせなくなり、手
作りマスクを作った方も多く
いらっしやったことでしょう。
大妻コタカ記念会の行事は
相次いで中止になり、会員の
皆様ともお会いすることが妨
げられ、誠に寂しい年になり
ました。



ご挨拶

一般財団法人大妻コタカ記念会
会長 井上小百合

昨年はコロナウイルスで全
世界が大きく変わりました。
マスクなしでは街中を歩けな
い生活となり、私たち同窓会
も総会をはじめ、設立50周年
記念事業もすべて中止となっ
てしまいました。皆様はこの
一年をどのように過ごされた
のでしょうか。ワクチンも開



新型コロナウイルスが
収束するまで休会します

大妻同窓会埼玉

代表 矢野優子

発され世界に広まってまいり
ましたが、副反応が心配なと
ころです。
今年もまだまだコロナの感
染拡大が収まりそうにもなく、
緊急事態宣言も出されま
ず、私たちの活動もままならず、
誠に申し訳ございませんが、
コロナが収束するまでの間し

大妻同窓会埼玉におかれま
しても設立50周年の記念の年
にもかかわらず、思うように
活動出来ず、準備をされてこ
られた皆様にはさぞ心残りな
こととお察しいたします。
依然として終息の見通しは
難しそうですが、ワクチンが開
発されて日本での接種も可能に
なるニュースに、この会報がお
手元に届くころには状況も好転
して明るい日常が見えることを
何より願うものです。
昨年12月3日に大妻コタカ

ばらく同窓会活動をお休みす
ることといたします。皆様の
ご健康と安全・安心な生活を
お守りする為にもどうぞご了承
下さいませ。
一日も早い収束を願いつつ、
皆様と再びお目にかかれる日
を楽しみにしております。そ
してコロナが収まりました時
には、またご連絡をさせていただきます。
それまでどうぞ
くれぐれもお体を大切に
お過ごし下さいませ。

先生のご命日を1か月前倒し
にして、51周祭が執り行われ
ました。その際に伊藤正直理
理事長は次にお話されま
した。
「コロナ禍において大妻学院
は様々な難しい対応が求めら
れているが、改めてコタカ先
生の『ごもくめし』を読み返
してみた。関東大震災、講堂
の火災、公職追放など数多く
の困難に遭遇したコタカ先生
は、心が折れそうになっても
力強く立ち向かい、乗り越え
ていかれた。その精神を我々
も持ち続けていきたい。」

皆様元気にお過ごしにな
ることを願い、再びお会いし
て楽しい時間を共有できます
ことを楽しみにしております。

2021年 大妻同窓会埼玉より

● 会員募集

まだ同窓会に入会さ
れていない方、
お待ちしております。

● 役員募集

私たちと一緒に企画、
運営に携わってみま
せんか？
楽しいですよ。

● 年会費

1000円

(休会中なのでいりません)



● 意見、ご希望が
ございましたら、
矢野までご連絡
下さい。お願い
します。

(連絡先)

〒333-1006

さいたま市西区佐知川

7001-10

TEL 048(624)0757

写真で見る

大妻同窓会埼玉総会

昭和46年(一九七二年)埼玉支部結成式～令和元年(二〇一九年)まで

昭和46年(1971)1月31日
第1回総会結成式
大宮市民会館



網野京子代表

昭和63年(1988)5月15日
第18回総会
大宮ファッションセンター Webホワイトルーム



昭和51年(1976)1月25日
第6回総会
大宮市民会館



平成6年(1993)7月10日
第24回総会
川鍋ビル



昭和57年(1982)5月16日
第12回総会
埼玉県商工会館



平成11年(1999)7月11日
第29回総会
大宮ヒシヤ会館



平成16年(2004)
7月11日
第34回総会
ラフレさいたま



平成28年(2016)
5月15日
第46回総会
川鍋ビル



平成22年(2010)
7月4日
第40回総会
川鍋ビル



令和元年(2019)
5月12日
第49回総会
川鍋ビル



埼玉の誇り「渋沢栄一」について

私たち同窓会は2017年10月27日、文学・歴史散歩で、埼玉の誇る渋沢栄一とはどのような人物なのかを知るために、深谷市下手計(しもてばかり)にある記念館と、そこから少し離れたところの旧渋沢邸「中の家(なかんち)」を訪ねた。その頃はまだ見学者も少なく係りの方の丁寧な説明をゆっくり聞くことができたことはありがたかった。栄一の生涯(1840~1931年)は論語を熟読し「忠如(ちゅうじょ) 眞心と思いや」の精神で公益を追求し続けた。それから2019年4月9日栄一は新一万円札の肖像に決まった。

また、今年2021年、NHKの大河ドラマ「青天を衝(つ)け」で、栄一の波乱万丈な物語が描かれることになった。この題名は栄一が18歳のころ、いとこの尾高惇忠と2人、染料の藍を売るために長野の方に旅した折、※注内山峡(佐久市)で254文字の漢詩を詠んだ。その一節に「勢いは青天を衝き」とあるところから採られたそう。埼玉の誇る渋沢栄一がどのように描かれていくのか一年間が楽しみだ。



※注 長野県佐久市内山峡に「渋沢靑淵先生内山峡之詩」の石碑がある。
 (埼玉新聞 2020.11.17/2021.1.17/2021.1.12 参考)

干支「丑」のはなし

昨年は牛の背中に乗って神様の門が開いた途端飛び降りて一番乗りになった「子(ねずみ)」の年でした。

今年令和三年は、ねずみに先取りされてしまった二番になった丑の年「丑年」です。

牛は古くから農耕作業や物を運搬する労働として粘り強く働いてくれる存在で、人間の生活になくてはならない身近な動物でありました。そのことから丑年は一歩ずつ着実に物事を進めることが吉といわれます。また、牛は天神様の使いとされ、牛の像を撫でて健康や開運を願う風習も有名です。

編集後記

みなさまお元気にお過ごしのことと思います。昨年からコロナウイルス感染症のため、お会いする機会がなくなっております。今の状況ですと総会の開催もむずかしく、大妻同窓会埼玉会報をお読みいただければ幸いです。みなさまとお会いできる日を楽しみにしております。どうぞご理解のほど、宜しくお願い致します。



ご協力ありがとうございました。

皆様よりお預かりした大切なハガキ、切手は認定NPO法人さいたまエネスコ協会へ寄付いたしました。

